

NEWS LETTER

2024

京都医療センター
広報誌
特別号外版

“日本一紹介フレンドリーな病院”を目指します！

地域医療部長
赤尾昌治

病院の顔として、親しみやすく笑顔で対応します

2024年4月より、地域医療部長を担当することになりました赤尾昌治(循環器内科)です。この度、当院では地域連携室をいっそうパワーアップし、これまで以上にご紹介いただきやすい体制を整え、「日本一紹介フレンドリーな病院」を目指してまいります。下に私たちの公約をお示しします。
まだまだ課題は山積みではありますが、必ず実現してまいります。地域の医療機関のみならず、一層のご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



患者さんのための6つのサポート

1 2つの窓口(紹介予約ダイヤル/FAX、当日紹介ダイヤル)でご紹介を受け付けます！

紹介予約ダイヤル/FAXは、15分以内に返信します。(休日明けの午前や、ご紹介される診療科によっては、多少お時間を頂戴する可能性があります)
当日紹介ダイヤルは、10分以内に返信します。

2 受診されたら、当日にご報告します！

3 ご紹介時に足りない情報があれば、こちらで補います！

4 同意書(造影CT/造影MR検査と内視鏡検査)は当院で取得します！

造影検査では、腎機能データは必ず事前にお知らせ下さい。

5 地域と繋げる退院支援・退院調整を行います！

6 ご意見受付メールを開設しました！

苦情、提案、質問、なんでも送って下さい。必ず部長が目を通します。

地域連携室 3つのモットー

地域連携室は、以下の3つのグループに分かれて、日々心をこめて活動しています。各グループのモットーをご紹介します。

1 紹介予約

- 迅速・丁寧な対応を心掛けます
- お待たせしないように、15分以内に返信します

2 当日紹介

- 地域の医療機関との架け橋になります
- 丁寧な電話対応を心掛けます
- 転院依頼もこちらで承ります

3 退院支援

- つながる医療、キーワードはフレンドリー
- 「適切な医療を、適切な場で」
患者さんのゴールを目指して私たちが支援します



入退院支援センターの開設

看護部長
高田幸千子

このたび当院では、入退院時の患者サービスの向上と、Patient Flow Management(PFM)の強化を目的として、『入退院支援センター』を開設いたしました。

ここでは、これまで患者支援センターで行ってまいりました入院案内・入院予約業務だけでなく、入院時の手続き、外来からスムーズな入院診療への移行の支援、さらには退院支援に至るまでの一貫した入退院支援を行ってまいります。予約時の面談では、専用の面談ブースを設けて、患者さんから健康上の問題点や社会的な状況などの様々な事柄について情報収集いたします。面談によって明らかになった問題点につきましては、入院前から院内の医療チーム内で情報を共有し、早期の解決にあたります。退院後も継続する課題や問題点につきましては、退院支援として地域連携室と連携し、シームレスな在宅・地域移行をめざしてまいります(なお、『入退院支援センター』の開設に伴い、地域連携室は外来棟2・3階に移転いたしました)。

京都医療センターでは、これからもPFMを強化して、地域から病院、病院から地域へという循環を円滑にまわしていき、患者さんと地域の皆さまに求められる質の高い医療の提供に努めていきます。



京都医療センター 無料巡回バスのご案内

平日のみ30分間隔で運行

京都医療センター 発

時間	近鉄・地下鉄竹田駅 行き	時間	JR藤森駅 行き
8	30	8	10 50
9	5 35	9	25 55
10	5 35	10	25 55
11	5 35	11	25 55
12	5 35	12	25 55
13	5 35	13	25 55
14	5 35	14	25 55
15	5	15	

JR藤森駅 発

時間	京都医療センター 行き
8	20
9	00 30
10	00 30
11	00 30
12	00 30
13	00 30
14	00 30
15	00

近鉄・地下鉄竹田駅 発

時間	京都医療センター 行き
8	00 40
9	15 45
10	15 45
11	15 45
12	15 45
13	15 45
14	15 45
15	

※運行は平日のみです(土曜・日曜・祝日は運休)
※原則、30分間隔で運行しますが、交通事情などにより若干のずれが生じることがあります。特に、午前中や悪天候の場合は10分～15分程度の遅れが生じやすくなっております。巡回バスの遅延により外来予約時間に間に合わない場合があっても、当院は責任を負いかねます。予めご了承ください。
※巡回バスは京都医療センターを受診される患者さんのために運行しております。確認のため、診察券・紹介状等の提示を求める場合があります。
※定員に達し、乗車できない場合があります。



この街の医療をささげる

地域における医療連携の重要性が高まるなか、京都医療センターは京都府南部地域の基幹病院として、住民の皆さまが安心して医療を受けられるよう、質の高い医療を提供するとともに、開業医(かかりつけ医)の先生にさらに信頼していただけるよう努めてまいります。最先端の設備や高度な技術を有する当院と、患者さんに寄り添って継続的な診療を行うかかりつけ医の先生との連携は、この地域の医療環境を充実させるうえで不可欠です。さらに当院は、患者さんや地域住民の皆さまと繋がる「場」を設けることにも努めてまいります。ライフスタイルやニーズが多様化する今、私たちはこの街の医療をささえるという思いを大切に、地域医療に貢献してまいります。

院長
小池 薫

